

記者発表資料

令和2年10月15日
保健福祉局感染症医療政策課

報道機関各位

「新型コロナウイルス感染症対策のためのインフルエンザ予防接種支援事業」 対象者の拡充について

下記事業について、予備費を活用し、対象者を拡充することとしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

新型コロナウイルス感染症対策のためのインフルエンザ予防接種支援事業(拡充)

※既存予算の不足分は令和2年度予備費を充当

令和2年9月議会で成立した補正予算を活用し、現在実施中の「新型コロナウイルス感染症対策のためのインフルエンザ予防接種支援事業」（接種自己負担額：1,000円）の対象に、新たに中学3年生、高校3年生及び妊婦の方を加える。

詳しくは別添の資料をご参照ください。

【お問い合わせ】

保健福祉局感染症医療政策課
担当:溝口・木原 TEL:582-2430

インフルエンザ予防接種支援事業の対象者の追加について (中学3年生、高校3年生、妊婦)

1 目的

この冬の新型コロナウイルス感染症及び季節性インフルエンザの同時流行に備え、以下の理由からインフルエンザ予防接種支援事業の助成対象者に、新たに、中学3年生、高校3年生及び妊婦の方を加えるもの。

【理由】

○中学3年生、高校3年生

進学、就職を控えた中学3年生、高校3年生については、約2か月半の一斉休校により大きな影響を受けた授業カリキュラムをこれ以上遅らせることがないよう、希望者に対して予防接種費用の一部を公費負担する。

○妊婦の方

コロナ禍において、インフルエンザによる重症化リスクが高いとされる妊婦については、そのリスクを低減し、安心して妊娠期間を過ごすことができるよう、希望者に対して予防接種費用の一部を公費負担する。

2 追加の対象者

北九州市民である

- (1) 中学3年生相当の方（平成17年4月2日生～平成18年4月1日生）：約8千人
 - (2) 高校3年生相当の方（平成14年4月2日生～平成15年4月1日生）：約9千人
 - (3) 妊婦の方：約5千人
- 合計 **約22,000人**

<参考>

現在の支援対象者

- 定期予防接種：高齢者等（自己負担：なし※北九州市と福岡県の助成による）
- インフルエンザ支援事業：医療、福祉、教育の従事者（自己負担：1,000円）

3 実施期間

令和2年10月26日（予定）～令和3年3月31日

4 接種回数

上記実施期間において1回

5 自己負担 1,000円